

児童の安全確保について(地震・暴風・大雨・大雪などでの対応)

横浜市立高田小学校 令和8年7月1日修正

状況		登下校について
登 校 前	午前6時の時点で横浜市内（神奈川県全域または東部）に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「火山噴火降灰予報」が発令、継続中。 午前6時の時点で横浜市内北部地域に「レベル4大雨危険警報」が発令、継続中	市立学校一斉臨時休校
	前日の午後4時を目途にレベル4大雨危険警報の発表見込みの有無や台風進路予測などを確認し、横浜市教育委員会が休校を判断した場合	○市教委から「臨時休校」の指示があれば休校 ※教育委員会の通知が届き次第、午後4時30分を目途に「すぐーる」にてお知らせします。
	大型台風の接近や大雪の影響などで市内鉄道会社全社（JR、東急線、みなとみらい線京急線、相鉄線、市営地下鉄、横浜シーサイドライン）の計画運休が判明した場合。	一斉臨時休校
	「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「火山噴火降灰予報」「レベル4大雨危険警報」以外の警報や注意報が発令、継続中	通常授業 「自宅待機」の連絡が学校からなく、保護者が安全と判断した場合、登校させてください。 （悪天候と判断して休んだり、遅れたりした場合、欠席・遅刻とはいたしません。学校に連絡をしてください）
	大地震の発生 横浜地域の1箇所でも震度5強以上を観測 登校前の時間帯（放課後、休日、夜間など）に震度5強以上の地震が発生した場合	当日と翌日は全市一斉臨時休校 ※被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業の実施の場合もあります。
	南海トラフ地震に関する臨時情報 異常な現象を観測した場合や地震発生の可能性を平常時と比べて相対的に高まっていると評価した場合で「南海トラフ地震に関する情報」が発表された場合。	○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。 ※地域の災害危険性等から、各学校・中学校区で登校見合わせの判断する場合があります。 ○全市一斉休校にならない場合、各ご家庭での登校の安全の判断および確保し、登校させてください。
	Jアラート （全国瞬時警報システム）で自然災害以外の警報（テロなど）が神奈川県内を含んで発せられている場合	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断した場合、メール配信を行います。 ○各ご家庭での登校の安全の判断および確保し、メール配信後に登校開始してください。

状況		登下校について
登 校 後	登校後天候が悪化「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「レベル4大雨危険警報」「火山噴火降灰予報」が発令。	学校待機 ― 引き渡し
	大地震の発生 横浜地域の1箇所でも震度5強以上を観測	メール配信等で引き取りのご連絡をします。
	地震の発生（震度5弱以下） 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが困難と判断された場合。	※状況によっては、下校時刻を前後に変更し、職員見守り体制の地域別下校をします。 ※下校後の放課後キッズクラブや学童などに参加している児童は、それぞれ所属しているところの対応をご確認ください。
	南海トラフ地震に関する臨時情報	通常の下校時間に天候が回復した場合、通常下校となる場合があります。
	Jアラート	

「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「火山噴火降灰予報」が発令されたときや震度5強以上の地震が発生したときは、学校からの連絡が届かない場合があります。学校の連絡を待たず、「警報」等をインターネットやデジタル放送などで確認し、ご家庭で、登校や引き取りのご判断をお願いします。